

## 令和2年度 弘前大学教員免許状更新講習 シラバス

開設者	弘前大学	講習番号	C69																										
必修・選択必修・選択区分	選択領域	講習時間数	6時間	受講予定人数	12名																								
対象職種	教諭	主な対象者	小学校教諭・特別支援学校教諭																										
講習の名称	小学校プログラミング教育入門																												
開設日	令和2年12月25日(金)	開催地	青森県弘前市																										
講習会場	弘前大学 (弘前市文京町1番地)																												
講師氏名	上之園 哲也(弘前大学)																												
講習内容	<p>プログラミングについて全くの初心者の先生向けです。プログラミング教育実施の背景と意義、プログラミング的思考の意味などについて講義を通して理解を深めます。また、実践事例の紹介と複数の小学生向けプログラミングツール(教材)の体験実習・演習を通してプログラミングの基礎的な知識・技能を習得します。講習の最後に、演習で使用する教材を使ったカリキュラムを作成し、発表していただきます。</p>																												
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミング教育の意義が理解できる。</li> <li>・小学生向けプログラミングの基礎的な知識・技能を習得できる。</li> <li>・プログラミング教育を導入したカリキュラムの構想が立てられる。</li> </ul>																												
講習方法等	<p>【講義・演習】</p> <p>プログラミング教育が小学校に導入される背景と、そこで育成する資質・能力、導入形態について理解を深めるとともに、小学生向けのプログラミング教材の体験実習・演習を通して、プログラミング教育を導入したカリキュラムの作成を演習形式で実施します。</p>																												
時間割	<p>(時間)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">9:00 ~</td> <td style="width: 15%;">9:30</td> <td style="width: 15%;">受付</td> <td style="width: 55%;"></td> </tr> <tr> <td>9:30 ~</td> <td>9:40</td> <td>オリエンテーション</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9:40 ~</td> <td>10:40</td> <td>1時限目</td> <td>小学校プログラミング教育概論</td> </tr> <tr> <td>10:40 ~</td> <td>12:00</td> <td>2時限目</td> <td>プログラミングの体験(基礎)</td> </tr> <tr> <td>13:00 ~</td> <td>14:30</td> <td>3時限目</td> <td>プログラミングの体験(応用)</td> </tr> <tr> <td>14:30 ~</td> <td>16:30</td> <td>4時限目</td> <td>実践事例の検討, カリキュラム作成と発表</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">評価書提出</p> <p>※休憩時間は適宜設けます。</p>					9:00 ~	9:30	受付		9:30 ~	9:40	オリエンテーション		9:40 ~	10:40	1時限目	小学校プログラミング教育概論	10:40 ~	12:00	2時限目	プログラミングの体験(基礎)	13:00 ~	14:30	3時限目	プログラミングの体験(応用)	14:30 ~	16:30	4時限目	実践事例の検討, カリキュラム作成と発表
9:00 ~	9:30	受付																											
9:30 ~	9:40	オリエンテーション																											
9:40 ~	10:40	1時限目	小学校プログラミング教育概論																										
10:40 ~	12:00	2時限目	プログラミングの体験(基礎)																										
13:00 ~	14:30	3時限目	プログラミングの体験(応用)																										
14:30 ~	16:30	4時限目	実践事例の検討, カリキュラム作成と発表																										
履修認定の方法	口頭試験																												
成績評価の方法・基準等	プログラミング演習での課題達成状況と成果、作成したカリキュラム等から総合的に判断します。評価基準は、総合点で60点以上を合格とします。																												
教材等	教材は全てこちらで用意します。																												
備考																													